

令和6年度 滑石保育園の自己評価

令和6年度、保育園の自己評価について報告いたします。

総合評価は最後に記載しています。

評価をすることで新たな課題を見つけ、園の運営や経営に役立てればと考えております。

令和7年度も職員一同、心1つにして未来ある子ども達の為に笑顔あふれる保育に努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

【評価の基準】

- A 大変よくできている B できている
C 概ねできているが、今後に向けて改善する余地がある D できていない、要改善

【1】 保育目標について

	評価内容	評価
1	保育方針・保育目標は、職員間で共通理解を図っている。	B
2	保育方針・保育目標が活かされるような保育内容を考えている。	C
3	目標は前年度の反省を生かしている。	B

【2】 保育内容について

	評価内容	評価
1	計画指導は、乳幼児の実態に配慮して作成している。	B
2	保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	B
3	子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができ、見通しを持ちながら進めているか。	C
4	環境の構成を意識した保育や家庭を常に工夫しているか。	B
5	素材・用具を適切に活用しているか。	B
6	園内研修や評価結果をもとに保育の改善に努めている。	A

【3】 食育について

	評価内容	評価
1	食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせ、食育計画を立て実施している。	A
2	旬の食材や行事食を取り入れ、様々な食材に触れ、味わえるようにしている。	A
3	評価結果を元に食育の改善に努めている。	B

【4】 保育・行事について

	評価内容	評価
1	1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	B
2	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。	C
3	行事のねらいや実施回数などの内容を検討し、改善に努めている。	A
4	計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	B
5	保護者の願いや意見を取り入れている。	B

【5】 組織・運営

	評価内容	評価
1	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に携わっているか。	A
2	職員間の連携がとれ、報告・連絡・相談等ができ、協働できる体制になっている。	C
3	係や仕事の分担・割り当ては適切か。	C
4	職員の意見を聞いたり、話し合う場を定期的に持っているか。	C
5	打ち合わせ回数・時間・内容は適切か。	C
6	年齢別目標は、保育目標や乳幼児の実態に即して設定しているか。	B
7	意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B
8	同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか。	C
9	評価・資料(記録)を集積しているか。	C

【6】 保険・安全指導

	評価内容	評価
1	危機管理意識を持ち、緊急時の対応できる体制・マニュアルの作成、保険対策を講じているか。	A
2	避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A
3	保育教諭・調理員が連携し、アレルギー児や提供方法等に対する環境・体制にあるか。	A
4	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。	A
5	乳幼児の安全の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	A

【7】園内外研修・研修

	評価内容	評価
1	研修・研究は保育目標の具体化につながるものであるか。	B
2	所内研修の計画・運営は適切か。	B
3	研究・研修の成果を日常保育に活かし、乳幼児の育ちに反映できているか。	B
4	各種研究会・研修会・講習会への参加体制ができているか。	A
5	各種研修会・講習会等での内容を園内に報告・還元している。	A

【8】園内情報

	評価内容	評価
1	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A
2	公文書收受・発送・処理を適切に起こっているか。	A
3	各帳簿は、適切な方法で作成・処理しているか。	A

【9】施設・設備

	評価内容	評価
1	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A
2	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管されているか。	C
3	掲示板・掲示板場所を適正かつ効果的に活用しているか。	A

【10】園外交流・情報

	評価内容	評価
1	積極的に地域の文化や生活に触れ、地域との関係が適切に保たれている。	C
2	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	C
3	事業所職員の保育体験及び保育施設見学会を受け入れる時は、その目的や意義を理解・確認しているか。	C
4	保育園から各種便りを定期的に発信しているか。	A
5	保護者などから問い合わせがあった場合に、自園または地域の子育て資源に関する情報を提供しているか。	C
6	医療機関・児童相談所等の専門機関及び提携園について保護者にとって必要な情報を提供しているか。	A

【総括】

保育内容についてですが、保育教諭同士がお互いに意見を出し合い、子ども達の姿を多面的にとらえていけるようにする意識をもう少し高めていきたい。まだまだ個々のスキルに差があるので、なるべく差がないように努める。

保育・行事についてですが、デイリープログラムは今のままでも十分、質の高い保育が提供できているが、園庭遊びなど、戸外遊びの内容を次年度では工夫していきたい。

組織・運営では、園長が体調を崩して休んでいたこともあり、不安定になった時もあったが、職員間で協力し合い、職務を分担し乗り越えることができた。次年度からは、今年度の協力体制を活かしより一層職員間の関係を築いていきたい。また、

園内研修では、ほとんどの職員が参加し研修を行い意見の交換ができよりよい時間になった。

次年度も行っていきたい。

園外交流などは、コロナ禍より交流がなくなり、地域のお祭りや近隣の小学校への訪問などは行ったが、回数は少なかった。